

足立新田高等学校 令和5年度(2学年用)教科保健体保健体育 科目 保健

教科: 保健体育 科目: 保健 単位数: 1 単位

対象学年組: 第2学年 1組~ 7組

使用教科書: (『新高等保健体育』(50 大修館 保体702))

教科 保健体育 の目標:

- 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>生涯を通じる健康</p> <p>【知識及び技能】 生涯の各段階においては、健康に関わる様々な課題や特徴がある。生涯にわたって健康に生きていくためには、生涯の各段階と健康との関わりを踏まえて、適切な意思決定や行動選択及び社会環境づくりが不可欠であることを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代社会と健康について、自他の健康の保持増進や回復、それを支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。</p>	<p>・教科書、学習ノート等を使用し、講義・ペア・グループによる学習形式によって対話的に学ぶ。</p> <p>・必要に応じてICTを適切に活用し、学習効果を高める。</p> <p>・実験、実習、フィールドワーク、ロールプレイなどを取り入れ、主体的に学ぶ。</p> <p>・ブレインストーミング、ディスカッション、課題学習、ケーススタディなどを通して学びを深める。</p>	<p>【知識・技能】 ・生涯を通じる健康について理解を深めている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・生涯を通じる健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	26
<p>健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】 健康の保持増進には、個人のみだけでなく、個人を取り巻く自然環境や社会の制度、活動などが深く関わっていることを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 健康を支える環境づくりに関わる情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な整備や活用方法を選択し、それらを説明することができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・健康を支える環境づくりの学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。</p>	<p>・教科書、学習ノート等を使用し、講義・ペア・グループによる学習形式によって対話的に学ぶ。</p> <p>・必要に応じてICTを適切に活用し、学習効果を高める。</p> <p>・実験、実習、フィールドワーク、ロールプレイなどを取り入れ、主体的に学ぶ。</p> <p>・ブレインストーミング、ディスカッション、課題学習、ケーススタディなどを通して学びを深める。</p>	<p>【知識・技能】 健康の保持増進には、個人のみだけでなく、個人を取り巻く自然環境や社会の制度、活動などが深く関わっていることを理解する。</p> <p>【思考・判断・表現】 健康を支える環境づくりに関わる情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な整備や活用方法を選択し、それらを説明することができるようにする。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・健康を支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	9
合計						35